

能登畜産センター3号牛舎



築後48年が経過して著しい老朽化がみられる3号牛舎について、敷地内の空きスペースに新たに新築整備したものである。

牛舎の中央には飼料を配るための重機が通れる通路を設けて、飼育員の作業効率を向上させるとともに、新設するスタンションは大型のものを採用して牛同士の間隔を確保することで、牛への負担を軽減させる計画とした。



DATA

⑥業務事業施設
鳳至郡能登町字松波地内
平成28年12月～平成29年4月
鉄骨造:1F
延床面積369㎡